

2006年（平成18年）海外邦人援護統計

目 次

事件・事故等総援護件数の特徴と推移	1
1．2006年（平成18年）の特徴	1
2．援護件数・人数の推移総括表	2
3．地域別援護件数・人数の推移総括表	3
4．援護件数の多い在外公館上位20公館	4
5．2006年（平成18年）の主な事件・事故の事例	5
6．主な犯罪加害及びその他の事例の特徴	6
7．海外で邦人が被害者となった主な殺人事件	6
8．麻薬犯罪者、疾病者、精神障害者、行方不明者及び被安否照会者の性別・年齢別特徴	7
海外邦人援護統計の推移と2006年の内訳（グラフ）	9
事件・事故等援護関係統計（全世界及び地域別内訳）	16

2007年（平成19年）6月

外務省 領事局 海外邦人安全課

海外邦人援護件数の特徴と推移

1. 2006年(平成18年)の特徴

(1) 2006年において我が国在外公館及び財団法人交流協会が取り扱った海外における事件・事故等に係わる総援護件数は16,523件(対前年比3.6%増)で、総援護対象者数は18,771人(同3.8%減)であった。

(2) 今次集計結果として、取扱総件数は微増(3.6%)であったが、アジア地域の増加率は10%を越え、地域別では突出した増加率となった。この要因として、アジア諸国への邦人渡航者が増加していることによるものと考えられる。

(3) 『犯罪加害』は529件(604人)となり、主なものは、「出入国・査証関係犯罪」(84件、93人)、「外為法・関税法違反」(85件、106人)、「傷害・暴行」(65件、68人)、「道路交通法違反」(51件、53人)、「麻薬」(48件、59人)である。

(4) 『犯罪被害』は6,186件(6,792人)となり、その多く(約8割)は「窃盗被害」(5,014件、5,364人)である。次いで「詐欺被害」(421件、468人)、「強盗被害」(404件、458人)がこれに続く。

(5) 『事故・災害』については、「交通事故」(223件、356人)が最も多く、その死亡者は43人であった。

(6) 地域別では、アジア地域が6,911件(7,845人)と前年に引き続き最も多く、次いで欧州地域(4,652件、5,001人)、北米地域(2,906件、3,096人)、大洋州地域(816件、914人)、中南米地域(605件、864人)、アフリカ地域(363件、556人)、中東地域(270件、495人)となっており、過去14年間この地域別順位に変動はない。

(7) 在外公館別別の援護件数の上位公館を見ると、在タイ大使館が前年に引き続き1,658件と最も多く、次いで在フィリピン大使館(1,017件、前年4位)、在上海総領事館(940件、前年3位)、在ロサンゼルス総領事館(838件、前年5位)、在英国大使館(806件、前年2位)となっており、特に在タイ大使館は14年連続で全在外公館中、援護件数が最高となっている。

< 件 数 >

		総件数	内							
			アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中東	アフリカ	
事故・災害		391	155	84	31	48	34	16	23	
戦闘・暴動		4	3	0	0	0	0	0	1	
犯罪加害		529	305	147	10	39	19	3	6	
犯罪被害		6,186	2,016	599	324	2,655	329	94	169	
疾病		806	462	97	29	107	20	55	36	
行方不明		122	62	19	5	29	3	1	3	
その他		8,485	3,908	1,960	206	1,774	411	101	125	
総数		16,523	6,911	2,906	605	4,652	816	270	363	

< 人 数 >

		総人数	内							
			アジア	北米	中南米	欧州	大洋州	中東	アフリカ	
事故・災害		666	225	110	110	60	63	45	53	
戦闘・暴動		20	8	0	0	0	0	0	12	
犯罪加害		604	352	160	13	49	20	3	7	
犯罪被害		6,792	2,127	650	368	2,872	365	221	189	
疾病		886	468	102	30	111	22	114	39	
行方不明		131	64	19	5	34	5	1	3	
その他		9,675	4,604	2,055	338	1,875	439	111	253	
総数		18,774	7,848	3,096	864	5,001	914	495	556	

2. 援護件数・人数の推移総括表

年	総件数	内容別件数			総人数	死亡者数	負傷者数	海外渡航者数
		強盗・窃盗・詐欺 (被害犯罪・財産犯)	遺失 (旅券・財布等)	その他 (事故・犯罪加害・他案件)				
1997年	12,432件 (前年比:1.8%減)	6,275件 (前年比:3.3%減)	2,971件 (前年比:1.9%減)	3,186件 (前年比:1.3%増)	15,344人 (前年比:0.5%増)	468人 (内犯罪被害29人)	522人 (内犯罪被害161人)	16,802,750人 (前年比:0.6%増)
1998年	12,818件 (前年比:3.1%増)	6,299件 (前年比:0.4%増)	2,825件 (前年比:4.9%減)	3,694件 (前年比:15.9%増)	19,898人 (前年比:29.7%増)	480人 (内犯罪被害18人)	464人 (内犯罪被害165人)	15,806,218人 (前年比:5.9%減)
1999年	13,569件 (前年比:5.9%増)	6,482件 (前年比:2.9%増)	3,132件 (前年比:10.9%増)	3,955件 (前年比:7.1%増)	15,657人 (前年比:21.3%減)	462人 (内犯罪被害24人)	600人 (内犯罪被害292人)	16,357,572人 (前年比:3.5%増)
2000年	14,754件 (前年比:8.7%増)	7,132件 (前年比:10.0%増)	3,261件 (前年比:4.1%増)	4,361件 (前年比:10.3%増)	17,141人 (前年比:9.5%増)	439人 (内犯罪被害19人)	881人 (内犯罪被害545人)	17,818,590人 (前年比:8.9%増)
2001年	14,118件 (前年比:4.3%減)	7,714件 (前年比:8.2%増)	2,311件 (前年比:29.1%減)	4,093件 (前年比:6.1%減)	16,745人 (前年比:2.3%減)	467人 (内犯罪被害36人)	684人 (内犯罪被害287人)	16,215,657人 (前年比:9.0%減)
2002年	14,364件 (前年比:1.7%増)	6,837件 (前年比:11.4%減)	2,166件 (前年比:6.3%減)	5,361件 (前年比:31.0%増)	16,996人 (前年比:1.5%増)	516人 (内犯罪被害28人)	670人 (内犯罪被害325人)	16,522,804人 (前年比:1.9%増)
2003年	14,472件 (前年比:0.8%増)	5,947件 (前年比:13.0%減)	2,508件 (前年比:15.8%増)	6,017件 (前年比:12.2%増)	17,426人 (前年比:2.5%増)	483人 (内犯罪被害27人)	691人 (内犯罪被害278人)	13,296,330人 (前年比:19.5%減)
2004年	16,023件 (前年比:10.7%増)	6,066件 (前年比:2.0%増)	3,086件 (前年比:23.0%増)	6,871件 (前年比:14.2%増)	21,871人 (前年比:25.5%増)	564人 (内犯罪被害15人)	788人 (内犯罪被害324人)	16,831,112人 (前年比:26.6%増)
2005年	15,955件 (前年比:0.4%減)	6,022件 (前年比:0.7%減)	3,231件 (前年比:4.7%増)	6,702件 (前年比:2.5%減)	19,503人 (前年比:10.8%減)	615人 (内犯罪被害24人)	669人 (内犯罪被害307人)	17,403,565人 (前年比:3.4%増)
2006年	16,523件 (前年比:3.6%増)	5,839件 (前年比:3.0%減)	3,157件 (前年比:2.3%減)	7,527件 (前年比:12.3%増)	18,771人 (前年比:3.8%減)	484人 (内犯罪被害11人)	590人 (内犯罪被害211人)	17,535,053人 (前年比:0.8%増)

注(1) 海外渡航者数は歴年。邦人援護件数は1994年度(平成6年度)までは会計年度ごと、1995年(平成7年)以降は歴年ごとに取りまとめたもの。

(2) 死亡者数、負傷者数には、犯罪被害によるもののほか、事故や疾病によるもの、自殺等が含まれる。

(3) 海外渡航者数は法務省入国管理局統計を採用した。

3. 地域別援護件数・人数の推移総括表

年	アジア		北米		中南米		欧州		大洋州		中近東		アフリカ		総数	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
1997年	4,099 5.8%減	5,631 16.3%増	2,855 2.9%減	3,303 1.4%減	377 1.0%減	470 49.5%減	4,054 0.0%増	4,537 1.2%増	601 16.9%増	782 18.6%減	173 28.1%増	240 50.0%増	273 5.9%減	381 28.9%減	12,432 1.8%減	15,344 0.5%増
1998年	4,296 4.8%増	10,318 83.2%増	2,805 1.8%減	3,147 4.7%減	380 0.8%増	484 3.0%増	4,261 5.1%増	4,602 1.4%増	699 16.3%増	797 1.9%増	136 21.4%減	173 27.9%減	241 11.7%減	377 1.0%減	12,818 3.1%増	19,898 29.7%増
1999年	4,717 9.8%増	5,420 47.5%減	3,042 8.4%増	3,510 11.5%増	414 8.9%増	567 17.1%増	4,238 0.5%減	4,798 4.3%増	718 2.7%増	827 3.8%増	171 25.7%増	188 8.7%増	269 11.6%増	347 8.0%減	13,569 5.9%増	15,657 21.3%減
2000年	5,015 6.3%増	5,943 9.6%増	3,230 6.2%増	3,595 2.4%増	423 2.2%増	501 11.6%減	4,763 12.4%増	5,403 12.6%増	905 26.0%増	1,207 45.9%増	162 5.3%減	180 4.3%減	256 4.8%減	312 10.1%減	14,754 8.7%増	17,141 9.5%増
2001年	5,375 7.2%増	5,989 0.8%増	2,794 13.5%減	3,945 9.7%増	450 6.4%増	592 18.2%増	4,285 10.0%減	4,798 11.2%減	895 1.1%減	1,054 12.7%減	100 38.3%減	116 35.6%減	219 14.5%減	251 19.6%減	14,118 4.3%減	16,745 2.3%減
2002年	5,643 5.0%増	7,242 20.9%増	2,668 4.5%減	2,913 26.2%減	468 4.0%増	552 6.8%減	4,286 0.0%増	4,740 1.2%減	972 8.6%増	1,115 5.8%増	112 12.0%増	123 6.0%増	215 1.8%減	311 23.9%増	14,364 1.7%増	16,996 1.5%増
2003年	5,645 0.0%増	7,019 3.1%減	2,677 0.3%増	3,036 4.2%増	559 19.4%増	704 27.5%増	4,120 3.9%減	4,802 1.3%増	1,026 5.6%増	1,175 5.4%増	124 10.7%増	143 16.3%増	321 49.3%増	547 75.9%増	14,472 0.8%増	17,426 2.5%増
2004年	6,200 9.8%増	10,871 54.9%増	2,839 6.1%増	3,097 2.0%増	708 26.7%増	913 29.7%増	4,657 13.0%増	5,131 6.9%増	1,128 9.9%増	1,258 7.1%増	203 63.7%増	226 58.0%増	288 10.3%減	375 31.4%減	16,023 10.7%増	21,871 25.5%増
2005年	6,263 1.0%増	7,033 35.3%減	2,833 0.2%減	4,374 41.2%増	756 6.8%増	961 5.3%増	4,441 4.6%減	5,159 0.5%増	1,061 5.9%減	1,192 5.2%減	281 38.4%増	321 42.0%増	320 11.1%増	463 23.5%増	15,955 0.4%減	19,503 10.8%減
2006年	6,911 10.3%増	7,845 11.5%増	2,906 2.6%増	3,096 29.2%減	605 20.0%減	864 10.1%減	4,652 4.8%増	5,001 3.1%減	816 23.1%減	914 23.3%減	270 3.9%減	495 54.2%増	363 13.4%増	556 20.1%増	16,523 3.6%増	18,771 3.8%減

注：下段は対前年比

4 . 援護件数の多い在外公館上位 20 公館

順位	在外公館名	件数	順位	在外公館名	件数
1	在タイ日本国大使館	1,658 件	11	在サンフランシスコ日本国総領事館	415 件
2	在フィリピン日本国大使館	1,017 件	12	在中華人民共和国日本国大使館	403 件
3	在上海日本国総領事館	940 件	13	在ミラノ日本国総領事館	343 件
4	在ロサンゼルス日本国総領事館	838 件	14	在バルセロナ日本国総領事館	342 件
5	在英国日本国大使館	806 件	15	在シドニー日本国総領事館	312 件
6	在フランス日本国大使館	612 件	16	在香港日本国総領事館	242 件
7	在大韓民国日本国大使館	531 件	17	在ホノルル日本国総領事館	223 件
8	在イタリア日本国大使館	429 件	18	在デュッセルドルフ日本国総領事館	217 件
9	在広州日本国総領事館	427 件	19	在デンマーク日本国大使館	212 件
9	在ニューヨーク日本国総領事館	427 件	20	在バンクーバー日本国総領事館	208 件

(参考) 交流協会台北事務所： 150件

5. 2006年(平成18年)の主な事件・事故の事例

(1) 事故・災害

航空機事故	8月	米国北マリアナ諸島サイパン島において小型飛行機が墜落し、邦人4名が重軽傷を負った。
	8月	米国ケンタッキー州レキシントンにおいてデルタ航空が墜落し、邦人2名が死亡した。
	12月	米国カリフォルニア州ギルロイの下水処理場に小型飛行機が墜落し、邦人3名が死亡した。
列車事故	10月	イタリア・ローマ市内で地下鉄事故が発生し、邦人4名が重軽傷を負った。
水難事故	3月	アレーシア・サビ島に滞在中の邦人1名が、シュノーケリング中海水を飲み、意識不明後死亡した。
交通事故	2月	オーストラリア・タスマニア州において邦人4名が乗った乗用車が道路脇立木に衝突し、1名が死亡、3名が重軽傷を負った。
	4月	マレーシア・ペナン州で、車を走行中にトラックと衝突し邦人1名が死亡した。
	4月	韓国ソウル市内より仁川空港に向かう高速道路で、突然タクシーを飛び降りた邦人が、対向車線を走行してきた車にはねられ死亡した。
	7月	韓国全羅南道麗水市の一般道を車で走行中、対向車線より進入してきた車両と正面衝突、邦人1名が死亡、3名が重傷を負った。
	7月	中国上海の高速道路で交通事故が発生し、邦人男性1名が死亡した。
	8月	米国ニューヨーク州北部においてバスの横転事故が発生し、邦人2名が負傷した。
	8月	ミャンマー・タチレイクからチャイントンへ車で移動中、タンクローリーと衝突し、邦人1名及びミャンマー人3名が死亡した。
	8月	カタールにおいて交通事故が発生し、邦人男性2名が死亡、同1名が負傷した。
	10月	トルコ中部コンヤにおいてバス事故が発生し、邦人女性1名が死亡、24名が重軽傷を負った。
	11月	カンボジア・バタンバン市内において、邦人男性が自らオートバイを運転中に他のオートバイと接触し、死亡した。
	11月	ベネズエラ・ボリバル州シウダーボリーバル市からアンソアテギ州エルティグレ市に向かう高速道路上で、センターラインを超えて走行してきた大型車両を避けようとして、邦人男性が乗った車が横転し、同邦人が死亡、ベネズエラ人1名が重傷を負った。
	12月	中国雲南省で邦人ツアー客19人を乗せたバスが2メートル下の田んぼに転落し、邦人1名が死亡、1名が重傷、17名が軽傷を負った。
災害	4月	韓国ソウル市内の室内射撃場にて火災が発生し、邦人1名が重傷、5名が軽傷を負った。
	7月	インドネシア・パガンダラン滞在中の邦人2名が、西ジャワ海岸沖地震により発生した津波により負傷した。

(2) 犯罪被害

殺人・同未遂	「海外で邦人が被害者となった主な殺人事件」(P.6)参照
強盗・同未遂	アジア地域や中東地域では、主に睡眠薬強盗が多く、北米地域、中南米地域、アフリカ地域では凶器に加え、複数名による路上強盗及び侵入強盗が多発しており、地域により手口が異なる。
窃盗・同未遂	主にホテル、空港において受付又は休憩中に目を離れた隙に手荷物等を持ち去られる事案が多発した。
詐欺・同未遂	タイ、マレーシアなど東南アジア諸国で邦人旅行者がいかさま賭博に巻き込まれる事件、トルコ・イスタンブール等において邦人旅行者が睡眠薬強盗に遭う事件が多発した。

6 . 主な犯罪加害及びその他の事例の特徴

(1) 犯罪加害

出入国・査証関係犯罪	不法滞在、不法入国、密入国幫助等の出入国管理法違反、旅券・査証の偽変造事犯等が含まれる。
詐欺	偽造クレジットカード行使等。
麻薬犯罪	「麻薬犯罪者の性別・年齢別特徴」(P . 7) 参照

(2) その他の事例

疾病	疾病による死亡者は、298人を数え、全死亡者の半数以上を占める。
精神傷害	「精神障害者の性別・年齢別特徴」(P . 8) 参照
遺失	本人の不注意によるものが大半を占める。
出入国・査証関係	在留邦人、邦人旅行者が移民局等とトラブルを起こしたケースが含まれる。逮捕又は国外退去措置を受けるに至った場合には犯罪加害として集計した。
所在調査	遺産相続、不動産登記、用地買収等の為、海外に転出した親族に連絡を取る必要がある場合、弁護士法23条の2による照会、官公庁及び三親等以内の親族よりの所在調査依頼がある。

7 . 海外で邦人が被害者となった主な殺人事件

3月	タイ・パトタニ県において、邦人男性2名の他殺死体が発見された。
5月	フィリピン・マニラ首都圏マカティ市の路上で、カラオケ店経営の邦人1名が殺害された。
5月	米国アリゾナ州において、邦人女性の他殺死体が発見された。
5月	中国山東省萊西市において、邦人男性が殺害された。
6月	フィリピン・マニラ首都圏でインターネット・カフェを経営する邦人1名が殺害された。
11月	フィリピン・カビテ州で車を運転中の邦人1名が強盗に遭い銃撃され死亡した。

8 . 麻薬犯罪者、疾病者、精神障害者、行方不明者及び被安否照会者の性別・年齢別特徴

(1) 麻薬犯罪者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	41	29	2	10	0	10	5	1	1	0	24	3	20	18
北米地域	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	4	1	1	2
中南米地域	8	6	1	1	0	4	0	0	0	0	4	1	3	4
欧州地域	4	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1	0	3
大洋州地域	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
中東地域	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
アフリカ地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	59	40	3	16	0	14	5	1	1	0	38	6	24	29

(2) 疾病者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	468	321	76	71	6	14	17	28	87	108	208	160	181	127
北米地域	102	41	24	37	2	6	3	3	4	14	70	30	32	40
中南米地域	30	15	9	6	1	2	2	2	1	8	14	5	16	9
欧州地域	111	56	32	23	1	3	2	0	3	11	91	25	32	54
大洋州地域	22	11	6	5	0	3	1	0	2	6	10	4	5	13
中東地域	114	28	14	72	0	3	8	1	1	0	101	29	12	73
アフリカ地域	39	21	6	12	0	5	3	2	3	5	21	9	15	15
合 計	886	493	167	226	10	36	36	36	101	152	515	262	293	331

(3) 精神障害者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	89	37	28	24	1	14	14	9	9	1	41	15	38	36
北米地域	107	24	33	50	0	4	10	7	2	1	83	33	19	55
中南米地域	9	1	3	5	0	3	0	0	1	0	5	0	1	8
欧州地域	92	22	36	34	1	6	4	3	1	1	76	18	20	54
大洋州地域	19	6	5	8	2	0	0	1	1	0	15	6	5	8
中東地域	4	1	3	0	0	0	0	0	2	1	1	0	3	1
アフリカ地域	6	0	2	4	0	0	2	0	0	0	4	1	1	4
合 計	326	91	110	125	4	27	30	20	16	4	225	73	87	166

(4) 行方不明者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	64	46	3	15	2	6	7	3	3	3	40	10	26	28
北米地域	19	7	4	8	0	1	0	1	1	0	16	6	3	10
中南米地域	5	4	0	1	0	3	0	1	0	0	1	1	3	1
欧州地域	34	15	8	11	1	1	0	1	0	1	30	0	13	21
大洋州地域	5	3	2	0	0	1	0	0	0	0	4	1	1	3
中東地域	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
アフリカ地域	3	2	1	0	0	2	0	1	0	0	0	2	1	0
合 計	131	78	18	35	3	14	8	7	4	4	91	20	48	63

(5) 被安否照会者の性別・年齢別特徴

地 域	総人数	性 別			年 齢							滞 在 形 態		
		男 性	女 性	不 明	19歳以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	不 明	在留邦人	短期滞在	不 明
アジア地域	264	96	39	129	6	19	19	11	4	8	197	113	91	60
北米地域	71	15	25	31	0	5	4	2	0	3	57	21	13	37
中南米地域	12	7	2	3	0	4	2	0	0	0	6	2	5	5
欧州地域	47	6	16	25	1	1	2	0	0	0	43	10	8	29
大洋州地域	21	4	11	6	0	1	3	0	0	0	17	11	1	9
中東地域	7	6	1	0	0	2	0	0	0	0	5	0	6	1
アフリカ地域	7	2	5	0	2	2	1	0	0	0	2	0	6	1
合 計	429	136	99	194	9	34	31	13	4	11	327	157	130	142